

令和5年（2023年）度

第2回 熊本市社会福祉審議会児童福祉専門分科会

日時：令和6年（2024年）3月27日（水） 13時30分～

場所：熊本市役所議会棟 2F 予算・決算委員会室

出席委員：委員9名

伊藤委員、猪本委員、岡村委員、小篠委員、潮谷委員、重岡委員、田上委員、細西委員、森田委員

欠席委員：高梨委員

次第

議事

- (1) 児童福祉専門分科会審査部会審議結果報告（資料1）
- (2) 令和6年度児童福祉にかかる主要事業報告について（資料2、資料2別冊）
- (3) （仮称）こども計画について（資料3）
- (4) 妊娠内密相談センターの対応状況について（資料4）
- (5) こどもの権利サポートセンターの対応状況について（資料5）
- (6) 利用定員にかかる意見聴取（資料6、資料6-2）
- (7) その他

1 開会

■事務局 局長挨拶、資料説明

2 議事

○伊藤会長 それでは議事を進めて参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
議題1「児童福祉専門分科会審査部会審議結果報告」について事務局から報告をお願いします。

■事務局（こども家庭福祉課）

資料1「児童福祉専門分科会審査部会について」について事務局説明。

○伊藤会長 ありがとうございます。この議題についてご意見・ご質問等がありましたらお伺いしていきたいと思います。

○潮谷委員 専門里親の更新が2件とありますが、熊本市には何名の専門里親がいるのでしょうか？

■事務局（児童相談所） 4名の登録があると記憶しております。

○潮谷委員 専門里親は過去に虐待を受けトラウマを抱えたこどもや障がいのあるこどもの里親の委託先になれますが、専門里親は全国的には少ないといった現状があります。里親委託しようとしても障害児だから委託できないという状況は問題があると思いますので、里親に行けるこどもを増やすためにも、是非里親を増やすためのシステムづくりをお願いしたいと思います。

○伊藤会長 ありがとうございます。事務局へのご意見として承りました。それではこれを持ちまして議題1は終了いたします。続きまして、議題2「令和6年度児童福祉にかかる主要事業報告について」について、事務局から報告をお願いします。

■事務局（こども政策課）

資料2「令和6年度児童福祉にかかる主要事業報告について」について事務局説明。

- 伊藤会長 ありがとうございます。この議題についてご意見・ご質問等がありましたらお伺いしていきたいと思います。
- 森田委員 様々なメニューが新設・拡充されたことがわかりました。熊本市の定員管理計画で5年間かけて320名の職員配置を増やすと聞いております。主な増加要因の中で児童相談所のケースワーカー等も記載があったと思いますが、人員体制についても令和6年度に強化されるかなどお伺いしたいと思います。
- 事務局（こども局長） 令和6年度の異動内示が出たばかりであり、正式な人数については集計中ですが、児童相談所のケースワーカーについては国の基準に準拠した配置となるよう人事当局にお願いし、次年度も増員という形となっております。また、事業増加に伴い、事務量も増加いたしますので、できるだけ効率的な業務執行を考えておりました。外部委託等の検討も併せて行っているところでございます。資料でも説明いたしました「結婚支援センター」や「若者・ヤングケアラー支援センター」につきましては、将来的には委託を検討しているところでございます。また、それ以外にもいろいろな職種で人材の確保が難しい部分も、確保いただけるように人事当局にお願いしているところでございます。
- 森田委員 ありがとうございます。せっかくいい事業があっても、それを担うのは職員さんだと思いますので、直営でされる場合は、人材の確保も併せて人事当局に要望していただくようお願いいたします。
- 伊藤会長 他にご質問がある方はいらっしゃいますか。
- 潮谷委員 こどもの権利擁護について、アドボカシー事業（資料2・P6）を本園も利用させていただき、こどもにも非常に好評でありがたく思っております。基本的な質問かもしれませんが、ヤングケアラーはどのように発見するのでしょうか。
- 事務局（こども家庭福祉課） スクールソーシャルワーカー（SSW）が発見しやすい立場にあると思っております。令和4年度よりヤングケアラーコーディネーターを配置しておりますので、SSW向けの研修などを通じて、ヤングケアラーに関する課題解決に取り組んでいきたいと考えております。

○伊藤会長 ありがとうございます。他に質問がないようでしたら議題2は終了いたします。本日出た意見を踏まえて令和6年度の事業を推進していただければと思います。続きまして、議題3「(仮称) こども計画について」について、事務局から報告をお願いします。

■事務局 (こども政策課)

資料3「(仮称) こども計画について」について事務局説明。

○伊藤会長 ありがとうございました。令和6年度は計画策定ということになりますので、最後のページにありますように、委員の皆様にはご協力いただくようお願いいたします。また、今回はこども・若者の意見表明の機会が色々ありますけども、どのように聴取して、しっかりと施策に反映していくのかを確認していきたいと思います。他に質問がないようでしたら議題3は終了いたします。続きまして、議題4「妊娠内密相談センターの対応状況について」について、事務局から報告をお願いします。

■事務局 (妊娠内密相談センター)

資料4「妊娠内密相談センターの対応状況について」について事務局説明。

○伊藤会長 ありがとうございました。この議題についてご意見・ご質問等がありましたらお伺いしていきたいと思います。

○潮谷委員 対応件数が573件ということで非常に多い数だと思います。対応は大変だと思いますが、よろしく願いいたします。慈恵病院の内密出産とこのとりのゆりかごですが、今年度の数がすごく多い。熊本市としては把握しておられますか？

■事務局 (こども福祉部長) 数は把握しておりまして、慈恵病院と連携して対応しております。数が多い少ないといった評価は難しいところですが、現行の制度の中で精いっぱい支援していきたいと考えております。

○伊藤会長 ありがとうございます。他に質問がないようでしたら議題4は終了いた

します。続きまして、議題5「こどもの権利サポートセンターの対応状況について」について、事務局から報告をお願いします。

■事務局（こどもの権利サポートセンター長）

資料5「こどもの権利サポートセンターの対応状況について」について事務局説明。

○伊藤会長

ありがとうございました。この議題についてご意見・ご質問等がありましたらお伺いしていきたいと思います。

○田上委員

差し支えなければ、こどもホットラインに寄せられた相談内容を具体的に教えてください。

■事務局（こどもの権利サポートセンター長）

こども本人からの相談で一番多かったのは、家族に関する相談になります。兄弟から意地悪されるといった内容もありましたし、友達との関係で悩んでいるとか、小学校から中学校に上がるにつれて不安があるといったものもありました。また保護者の方からは、体罰や暴言とまではいかないものの教職員の方の言葉遣い、指導の意図がわからないといったご相談をいただいております。

○細西委員

相談は単発のものもあると思いますが、内容によっては支援につなげないといけないものもあると思います。そういった内容の相談はありましたか？

■事務局（こどもの権利サポートセンター長）

相談者のニーズを重視しているため、どこかに気持ちを吐き出したいということであればそれに応じた対応をいたしますし、解決してほしいということであれば、学校への情報共有や、事実確認や聞き取りなどを行います。保健こども課や児童相談所とも連携して、対応にあたっております。

○細西委員

1件の相談に長く対応されていると大変だと思いますが、こどもたちのSOSを支援につなげてほしいという気持ちで質問いたしました。

○伊藤会長

ありがとうございました。次の議題に入る前に、事務局からご提案があるとのことですので、ご説明をお願いします。

■事務局
(保育幼稚園
課)

議題に入ります前に、議事（6）については、ここで公にすることにより、法人等の競争上の地位、財産権その他正当な利益を害する恐れがあるため、非公開とさせていただきたいと考えております。したがって、大変恐縮ですが、傍聴者、報道、関係課の皆様におかれましては会議からのご退席をよろしくお願いいたします。

○伊藤会長

事務局提案がありましたが、それでよろしいでしょうか。
(異議なし、退席)

◎議事6 非公開

3 閉会
■事務局

伊藤会長、議事の進行大変お世話になりました。また、委員の皆様におかれましては長時間にわたるご審議大変お疲れ様でございました。それでは、これをもちまして令和5年度第2回熊本市社会福祉審議会児童福祉専門分科会を終了させていただきます。